令和６年度第２回岩手県職業能力開発審議会

日時　令和７年２月５日（水）14 時 00 分～
場所　トーサイクラシックホール岩手
（岩手県民会館）４階 第１会議室

次　　第

１　開　　会
２　あいさつ
３　議　　題
（1）　報告
ア　県立職業能力開発施設における就職内定状況、募集計画及び入校者数の推移について(資料１－１、資料１－２）
イ　岩手県卓越技能者表彰、技能五輪全国大会、全国障害者技能競技大会について（資料２、資料３）
（2）　協議・意見交換
ア　「いわて県民計画（2019～2028）」第２期アクションプラン（令和５年度～令和８年度）状況報告及び課題と今後の方向性について（資料４）
イ　これからの職業能力開発施設に期待すること（資料５）
４　そ の 他
５　閉　　会

※　資　料

資料１－１　令和６年度県立職業能力開発施設における就職内定状況
資料１－２　県立職業能力開発施設募集計画及び入校者数の推移
資料２　令和６年度岩手県卓越技能者表彰について
資料３　第 62 回技能五輪全国大会、第 44 回全国障害者技能競技大会について
資料４　「いわて県民計画（2019～2028）」第２期アクションプラン（令和５年度～令和８年度）状況報告及び課題と今後の方向性について
資料５　令和６年度岩手県の職業能力開発施設のご案内

令和6年度第2回岩手県職業能力開発審議会　出席者名簿

1　委員

構成区分	氏　名	職 名 等	備考
学　識 経験者	伊　藤　　智　恵　子	職業訓練法人釜石職業訓練協会 事務局長	出席
	岡　　田　　寛　　史	公立大学法人岩手県立大学 名誉教授	出席
	齊　藤　　眞　理　子	学校法人スコーレ盛岡スコーレ高等学校 校長	出席
	瀬　　戸　　和　　彦	岩手県高等学校長協会 工業部会長	欠席
	西　　村　　文　　仁	国立大学法人岩手大学理工学部 教授	欠席
関　係 事業主 代　表	工　　藤　　昌　　代	株式会社ホップス 代表取締役	出席
	田　　鎖　　健　　一	株式会社エフビー 代表取締役社長	出席
	千　　葉　　智　　充	株式会社千葉建設 代表取締役社長	出席
	引　　地　　千　　恵	有限会社開運興業 代表取締役	出席
	吉　田　　ひ　さ　子	有限会社いわてにっかコミュニティ企画 代表取締役	欠席
関　係 労働者 代　表	小　　林　　　　斉	電機連合岩手地域協議会 事務局長	出席
	佐　々　木　　正　人	日本労働組合総連合会岩手県連合会 副事務局長	出席
	佐　　藤　　茂　　生	岩手県東北電力関連産業労働組合総連合 会長	出席
	菅　　原　　諾　　子	岩手県社会福祉事業団職員労働組合 特別執行委員	出席
	豊　　嶋　　昌　　勝	全日本自動車産業労働組合総連合会岩手地方協議会 議長	出席

※氏名は構成区分毎に五十音順

2　特別委員

特別委員	澁　　谷　　広　　記	岩手労働局 職業安定部長	出席
	多　　田　　拓　　章	岩手県教育委員会事務局学校教育室 首席指導主事兼産業・復興教育課長	欠席

3　事務局等

事務局	橋　　場　　友　　司	岩手県商工労働観光部 副部長兼商工企画室長	
	三　　河　　孝　　司	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 室長	
	菅　　原　　俊　　樹	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 労働課長	
	金　　今　　邦　　仁	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 特命課長	
	多　　田　　康　　洋	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 主査	
	佐　々　木　　克　幸	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 主査	
	上　　野　　　　翔	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 主事	
	古　谷　　田　鶴　子	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 公共職業訓練連携推進員	
	柄　　澤　　俊　　美	岩手県商工労働観光部定住推進・雇用労働室 会計年度任用職員	

資料１－１

令和6年度県立職業能力開発施設における就職内定状況

R06.12末現在　【参考】R05.12末現在　【参考】令和6年度及び令和5年度施設別求人状況（12月末現在）

施設名		訓練科名	課程	訓練期間	入校者数	修了予定者数	就職希望者の状況				進学者等	就職率	うち県内就職率	就職率	うち県内就職率	求人状況															
							就職内定者数			未定者						県内				県外				合計				増減（R06-R05）			
							県内	県外	計							R05		R06		R05		R06		R05		R06		県内		県外	
																社	人	社	人	社	人	社	人	社	人	社	人	社	人	社	人
産業技術短期大学校	本校	メカトロニクス技術科	専門（高卒）	2年	12	15	10	3	13	0	◆2	100.0%	76.9%	88.9%	100.0%	90	90	92	92	111	111	109	109	201	201	201	201	2	2	△2	△2
		電子技術科			18	20	14	2	16	1	◆3	94.1%	87.5%	100.0%	90.5%	96	96	96	96	121	121	126	126	217	217	222	222	0	0	5	5
		建築科			20	20	12	5	17	0	◆3	100.0%	70.6%	100.0%	90.0%	97	97	86	86	85	85	73	73	182	182	159	159	△11	△11	△12	△12
		産業デザイン科			24	21	12	2	14	7	0	66.7%	85.7%	50.0%	100.0%	62	62	59	59	63	63	55	55	125	125	114	114	△3	△3	△8	△8
		情報技術科			20	23	19	2	21	1	◆1	95.5%	90.5%	100.0%	87.0%	77	77	82	82	101	101	100	100	178	178	182	182	5	5	△1	△1
		産業技術専攻科	応用短期	1年	2	2	0	0	0	0	＊2	－	－	100.0%	100.0%	69	69	70	70	85	85	80	80	154	154	150	150	1	1	△5	△5
		小計			96	101	67	14	81	9	11	90.0%	82.7%	89.2%	92.3%	491	491	485	485	566	566	543	543	1,057	1,057	1,028	1,028	△6	△6	△23	△23
	水沢校	生産技術科	専門（高卒）	2年	13	10	8	2	10	0	0	100.0%	80.0%	100.0%	69.2%	105	105	116	116	121	121	128	128	226	226	244	244	11	11	7	7
		電気技術科			5	14	13	0	13	1	0	92.9%	100.0%	100.0%	100.0%	119	119	117	117	137	137	143	143	256	256	260	260	△2	△2	6	6
		建築設備科			9	11	8	2	10	1	0	90.9%	80.0%	100.0%	86.7%	122	122	119	119	116	116	118	118	238	238	237	237	△3	△3	2	2
		小計			27	35	29	4	33	2	0	94.3%	87.9%	100.0%	82.4%	346	346	352	352	374	374	389	389	720	720	741	741	6	6	15	15
		計			123	136	96	18	114	11	11	91.2%	84.2%	91.9%	89.6%	837	837	837	837	940	940	932	932	1,777	1,777	1,769	1,769	0	0	△8	△8
千厩高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	12	9	9	0	9	0	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33	115	33	335	64	825	66	507	97	940	99	842	0	220	2	△318
		計			12	9	9	0	9	0	0	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	33	115	33	335	64	825	66	507	97	940	99	842	0	220	2	△318
宮古高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	9	5	5	0	5	0	0	100.0%	100.0%	100.0%	92.3%	35	130	52	151	60	890	62	757	95	1,020	114	908	17	21	2	△133
		金型技術科		1年	2	2	2	0	2	0	0	100.0%	100.0%	100.0%	80.0%	14	53	5	21	7	503	7	13	21	556	12	34	△9	△32	0	△490
		計			11	7	7	0	7	0	0	100.0%	100.0%	100.0%	88.9%	49	183	57	172	67	1,393	69	770	116	1,576	126	942	8	△11	2	△623
二戸高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	11	5	4	1	5	0	0	100.0%	80.0%	100.0%	100.0%	50	372	9	124	58	656	65	1,018	108	1,028	74	1,142	△41	△248	7	362
		建築科		2年	5	5	4	0	4	1	0	80.0%	100.0%	100.0%	100.0%	18	45	19	38	14	118	18	116	32	163	37	154	1	△7	4	△2
		計			16	10	8	1	9	1	0	90.0%	88.9%	100.0%	100.0%	68	417	28	162	72	774	83	1,134	140	1,191	111	1,296	△40	△255	11	360
合計					162	162	120	19	139	12	11	92.1%	86.3%	94.1%	91.4%	987	1,552	955	1,506	1,143	3,932	1,150	3,343	2,130	5,484	2,105	4,849	△32	△46	7	△589

注1）◆は進学者　東北職業能力開発大学校、北陸職業能力開発大学校等　　＊は、企業派遣の訓練生数
注2）県内就職率：県内に事業所がある企業への就職率

資料１－２

県立職業能力開発施設募集計画及び入校者数の推移

職業能力開発施設名		訓練科	課程	訓練期間	令和４年度		令和５年度		令和６年度		3ヶ年間の平均入校率※1	令和７年度		令和８年度（計画）	
					定員	入校	定員	入校	定員	入校		訓練期間	募集定員	訓練期間	募集定員
産業技術短期大学校	本校	メカトロニクス技術科	専門（高卒）	2年	20	21	20	17	20	12	83.3%	2年	20	2年	20
		電子技術科		2年	20	22	20	20	20	18	100.0%	2年	20	2年	20
		建築科		2年	20	22	20	22	20	20	106.7%	2年	20	2年	20
		産業デザイン科		2年	20	20	20	21	20	24	108.3%	2年	20	2年	20
		情報技術科		2年	20	23	20	24	20	20	111.7%	2年	20	2年	20
		産業技術専攻科	応用短期	1年	10	3	10	5	10	2	33.3%	1年	10	1年	10
		計		－	110	111	110	109	110	96	95.8%	－	110	－	110
	水沢校	生産技術科	専門（高卒）	2年	20	13	20	11	20	13	61.7%	2年	20	2年	20
		電気技術科		2年	20	7	20	16	20	5	46.7%	2年	20	2年	20
		建築設備科		2年	20	15	20	11	20	9	58.3%	2年	20	2年	20
		計		－	60	35	60	38	60	27	55.6%	－	60	－	60
計				－	170	146	170	147	170	123	81.6%	－	170	－	170
千厩高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	20	17	20	13	20	12	70.0%	2年	20	2年	20
		計		－	20	17	20	13	20	12	70.0%	－	20	－	20
宮古高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	15	17	15	11	15	9	82.2%	2年	15	2年	15
		金型技術科		1年	10	6	10	5	10	2	43.3%	1年	10	1年	10
		計		－	25	23	25	16	25	11	66.7%	－	25	－	25
二戸高等技術専門校		自動車システム科	普通（高卒）	2年	20	9	20	10	20	11	50.0%	2年	20	2年	20
		建築科		2年	15	8	15	5	15	5	40.0%	2年	15	2年	15
		計		－	35	17	35	15	35	16	45.7%	－	35	－	35
合計				－	250	203	250	191	250	162	74.1%	－	250	－	250

※1 定員に対する入校生数の割合（令和４年度～令和６年度の平均値）

資料2

令和６年度　岩手県卓越技能者表彰について

技能尊重気運を醸成し、技能労働者の地位及び技能水準の向上を図り、本県産業経済の発展に寄与することを目的として、卓越技能者表彰については昭和51年度から、青年卓越技能者表彰については平成８年度から、国際技能大会優秀者表彰については平成29年度から実施しているもの。

１　卓越技能者（８人）

氏　名	年齢	職　種	勤務先	推薦団体
佐々木　和夫	79歳	鋳物工	有限会社薫山工房	南部鉄器協同組合
工藤　幸枝	50歳	時計組立工	盛岡セイコー工業株式会社	一般社団法人岩手県工業クラブ
菊池　寛明	46歳	宮大工	株式会社社寺工舎	職業訓練法人遠野職業訓練協会
高橋　和男	72歳	建築板金工	有限会社ミワルーフ工業	北上市
横沢　裕子	50歳	清酒製造工	有限会社月の輪酒造店	岩手県酒造組合
小原　笑美子	76歳	美容師	京美容室	北上市
髙橋　和典	61歳	漆器工	漆工房地神	岩手県漆器協同組合
澤井　正道	75歳	螺鈿細工工	螺鈿　澤井工房	盛岡市

２　青年卓越技能者（10人）

氏　名	年齢	職　種	勤務先	推薦団体
上中屋敷　翔	37歳	金型製造工	盛岡セイコー工業株式会社	一般社団法人岩手県工業クラブ
鈴木　宏臣	37歳	時計組立工	盛岡セイコー工業株式会社	一般社団法人岩手県工業クラブ
舘下　愛美	38歳	編物工、編立工	株式会社ユーティーオー	北上市
中田　福士	41歳	左官工	株式会社中田工業	久慈市
小袖　崇	41歳	左官工	有限会社工藤左官工業所	久慈市
粒来　雄貴	31歳	建築板金工	有限会社粒来板金工業	洋野町
小原　良智	40歳	造園師	小庭事しみずさわ	一般社団法人岩手県造園組合
林　敬宏	34歳	清酒製造工	株式会社南部美人	岩手県酒造組合
野崎　正孝	44歳	西洋料理調理人	Comfort dining DADA	一般社団法人全日本司厨士協会岩手県支部
青柳　匠郎	40歳	漆器工	有限会社丸三漆器	岩手県漆器協同組合

３　表彰式

（１）開催日　令和６年11月19日（火）

（２）会　場　いわて県民情報交流センター（アイーナ）　７階小田島組☆ほ～る

※　受賞者の作品展示を会場入口前ホワイエにて実施

４　近年の受賞者数（（　）内は令和６年度までの累計）

年 度	卓越技能者（373名）	青年卓越技能者（257名）	国際技能大会優秀者（２名）
R5	７名	９名	０名
R4	８名	11名	０名
R3	８名	10名	０名
R2	９名	７名	０名

資料3

第 62 回技能五輪全国大会について

技能五輪全国大会は、青年技能者の技能レベルの日本一を競う技能競技大会で、技能尊重気運の醸成を図ることを目的とし、毎年開催されています。参加資格は、大会開催年に 23 歳以下（一部職種を除く）であることが条件となっています。

1　開催日程：令和６年 11 月 22 日（金）～25 日（月）

2　主　　催：厚生労働省、中央職業能力開発協会

3　開 催 地：愛知県（愛知県国際展示場他）

4　競技職種：41 職種

5　出場選手

	競技職種名	選手名	所属企業等	備考
1	配管	芳賀　拓磨	岩手県立産業技術短期大学校水沢校	
2	電工	金野　怜	㈱ユアテック　エンジニアリング本部	
3	工場電気設備	高橋　蓮	岩手県立産業技術短期大学校水沢校	
4	工場電気設備	平賀　悠雅	岩手県立産業技術短期大学校水沢校	
5	建築大工	竹本　創哉	(有)建築クボタ（二戸職業訓練協会）	敢闘賞
6	建築大工	栗谷川　大翔	㈱栗谷川建工（二戸職業訓練協会）	
7	建築大工	三上　大翔	㈱リベスト	
8	建築大工	菊池　宏弥	岩手県立二戸高等技術専門校	
9	自動車工	中野　晧正	岩手県立千厩高等技術専門校	
10	西洋料理	川村　衣吹	MCL 菜園調理師専門学校	銀賞
11	日本料理	稲毛　明人	盛岡スコーレ高等学校	
12	造園	山下　永明	㈱緑仁舎	
13	時計修理	岩崎　有伽子	盛岡セイコー工業㈱	
14	時計修理	山﨑　理沙	盛岡セイコー工業㈱	敢闘賞

6　近年の入賞状況

年度	回数	開催県	出場職種	出場者数	入賞状況
R6	62回	愛知県	９職種	14名	３職種３名 （銀賞１名、敢闘賞２名）
R5	61 回	愛知県	７職種	15 名	３職種４名 （銀賞１名、敢闘賞３名）
R4	60 回	千葉県	９職種	13 名	４職種５名 （金賞・厚生労働大臣賞１名、敢闘賞４名）
R3	59 回	東京都	８職種	13 名	４職種６名 （銅賞４名、敢闘賞２名）
R2	58 回	愛知県	６職種	12 名	３職種５名 （金賞２名、銅賞３名） 全国技能士会連合会会長賞

第 44 回全国障害者技能競技大会について

全国障害者技能競技大会（全国アビリンピック）は、障がいのある方々が日頃培った技能を競い合う大会で、企業や一般の方々に障がい者への理解と認識を深め、その雇用の促進等を図ることを目的として毎年開催されています。参加資格は、大会開催年に15歳以上であることが条件となっています。

１　開催日程：令和６年 11 月 22 日（金）～24 日（日）

２　主　　催：（独）高齢・障害・求職者雇用支援機構

３　開 催 地：愛知県（愛知県国際展示場他）

４　競技種目：25 種目

５　出場選手

	競技種目名	選手名	所属企業等	備考
1	ワード・プロセッサ	尾野　多恵	株式会社岩手銀行	銅賞
2	ビルクリーニング	森田　剛	岩手県立盛岡峰南高等支援学校	
3	喫茶サービス	佐々木　由美子	株式会社一歩　ワンステップ　カフェアンパス	銀賞
4	オフィスアシスタント	吉川　知華	岩手県立盛岡峰南高等支援学校	
5	パソコン操作	藤戸　雅也	岩手県庁ふるさと振興部調査統計課	銅賞
6	木工	福島　大樹	株式会社青木家具製作所	金賞
7	写真撮影	林崎　沙也佳	株式会社はちのへ東奥朝日ソリューション	銅賞

６　近年の入賞状況

年度	回数	開催県	出場種目	出場者数	入賞状況
R6	44回	愛知県	７種目	７名	５種目５名（金賞１名、銀賞１名、銅賞３名）
R5	43 回	愛知県	９種目	９名	４種目４名（銀賞３名、銅賞１名）
R4	42 回	千葉県	８種目	８名	３種目３名（銀賞１名、努力賞２名）
R3	41 回	東京都	９種目	10 名	２種目２名（銅賞１名、努力賞１名）
R2	40 回	愛知県	６種目	６名	１種目１名（銅賞１名）

資料 3(2)

資料４

令和６年度第２回
岩手県職業能力開発審議会

「いわて県民計画（2019～2028）」第２期アクションプラン（令和５年度～令和８年度）状況報告及び課題と今後の方向性について

1　いわて県民計画（2019～2028）及び第２期政策推進プランの体系

基本目標

東日本大震災津波の経験に基づき、
引き続き復興に取り組みながら、
お互いに幸福を守り育てる希望郷いわて

政策分野（10）	政策項目（50）	具体的推進方策（197）
Ⅰ　健康・余暇 Ⅱ　家族・子育て Ⅲ　教　育 Ⅳ　居住環境・コミュニティ Ⅴ　安　全 Ⅵ　仕事・収入 Ⅶ　歴史・文化 Ⅷ　自然環境 Ⅸ　社会基盤 Ⅹ　参　画	1　生涯にわたり心身ともに健やかに生活できる環境をつくります	① 生涯を通じた健康づくりの推進 ② こころの健康づくりの推進 ③ 自殺対策の推進
	⋮	⋮
	50　幅広い市民活動や多様な主体による県民運動を促進します	① 多様な主体の参画・連携・協働に向けた機運醸成とネットワークづくり ② 官民連携による県民運動の展開 ③ 社会のニーズに対応したＮＰＯの活動促進に向けた支援
「いわて幸福関連指標」を設定（85指標）	政策項目に関連する「いわて幸福関連指標」を設定（85指標）	「具体的推進方策指標」を設定（490指標）

２　いわて幸福関連指標の状況

いわて県民計画では、県民一人ひとりがお互いに支え合いながら、幸福を追求していくことができる地域社会を実現していくため、各政策分野における幸福に関連する客観的指標を定めている。

○Ⅵ-仕事・収入

指標名	単位	現状値（R3）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5）	達成度	参考）全国順位（東北順位）		
							R3	R5	比較
正社員の有効求人倍率	倍	0.88	1.00	1.00	0.89	B	34 位（6 位）	38 位（6 位）	下降（横ばい）
総実労働時間〔年間〕【再掲】	時間	1,761.6	1,633.0	1,710.1	1,742.4	D	44 位（3 位）	45 位（4 位）	下降（下降）
完全失業率	%	2.4	2.0	2.0	2.3	B	15 位（2 位）	28 位（2 位）	下降（横ばい）
高卒者の県内就職率【再掲】	%	74.1	84.5	84.5	71.5	B	33 位（5 位）	－	－
女性の全国との賃金格差※1	%	84.4	89.4	85.8	85.9	A	44 位（4 位）	43 位（4 位）	上昇（横ばい）
従業者一人当たりの付加価値額	千円	② 5,717	⑦ 6,006	④ 5,831	④ 5,976	A	② 37 位（4 位）	④ 39 位（4 位）	下降（横ばい）
開業率※2	%	② 3.2	⑦ 3.6	④ 3.3	④ 2.4	D	② 44 位（4 位）	④ 46 位（5 位）	下降（下降）
従業者一人当たりの製造品出荷額	百万円	② 29.6	⑥ 31.0	③ 29.9	③ 31.7	A	② 37 位（4 位）	③ 31 位（3 位）	上昇（上昇）
観光消費額	億円	② 1,142.3	2,042.9	1,657.7	1,945.6	A	② －（5 位）	－	－

※１ 全国を100 とした水準
※２ 雇用保険が新規に成立した事業所の比率

３　主な政策項目毎の課題と今後の方向性

○Ⅵ-仕事・収入

31　ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります
＜社会環境の変化に対応した職業能力開発の支援＞

【課題】

働き方の多様化を踏まえ、引き続きＩＴ人材の育成や労働者の学び・学び直しの機会の確保を進めていく必要があります。

また、県立職業能力開発施設における令和６年度の入校状況は定員充足しておらず、入校生を確保する必要があります。

【今後の方向】

働く人のスキル向上を図るため、引き続きリスキリング等能力開発セミナーの実施に取り組みます。

離職者等対象のハロートレーニングにおいては、企業が求める人材ニーズに対応した能力開発を推進します。

また、産業の高度化や多様化に対応した教育環境の整備を推進するとともに、県内高校生等への周知を強化するなど、県立職業能力開発施設の入校生確保に取り組みます。

３　主な政策項目毎の課題と今後の方向

【具体的推進方策指標の状況】

指標名	単位	現状値（R3）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5）	達成度（R5）	実績(見込)値（R6_12月末時点）
在職者訓練の修了者数（県実施分）	人	1,647	1,880	1,880	1,774	B	1,833

指標名	単位	現状値（R元）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5(R3)）	達成度	実績値（R6(R4)）
離職者等を対象とした職業訓練の受講者の就職率	%	80.7	80.0	80.0	72.5	B	74.4

指標名	単位	現状値（R3）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5）	達成度	実績(見込)値（R6_12月末時点）
県立職業能力開発施設における県内に事業所がある企業への就職率	%	83.6	81.2	81.2	90.2	A	86.3

３　主な政策項目毎の課題と今後の方向性

○Ⅵ-仕事・収入

31　ライフスタイルに応じた新しい働き方を通じて、一人ひとりの能力を発揮できる環境をつくります
＜社会環境の変化に対応した職業能力開発の支援＞

【課題】

障がい者の就労支援については、受講者と委託先企業との間における障がいの特性や受入体制のミスマッチ等により就職に至らなかったことから、障がい者の就職促進に向けて、受講者と委託先企業のマッチングに取り組む必要があります。

また、技能検定合格者数は、受検手数料の減免対象者の範囲が縮小された影響もあり、受検者数が少なく、合格者数も伸びなかったため、検定制度の周知等に取り組む必要があります。

【今後の方向】

障がい者の就労支援については、関係機関と連携し、受講者の障がい者特性の把握・理解促進に努め、インターンシップ受入企業の開拓を強化するとともに、受講者の環境変化による体調悪化等に気を配り、委託先企業と良好な関係で職業訓練が修了して就職に至るよう、きめ細かな適応支援に取り組みます。

また、技能検定合格者数を増やすため、国や中央職業能力開発協会と連携した技能検定の機会の確保に取り組むとともに、これまで受検実績のない企業への検定制度の周知を働きかけるなど受検喚起に取り組みます。

３　主な政策項目毎の課題と今後の方向

【具体的推進方策指標の状況】

指標名	単位	現状値（R3）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5）	達成度	実績(見込)値（R6_12月末時点）
障がい者委託訓練の修了者の就職率	%	73.7	76.0	74.5	69.2	B	56.2

指標名	単位	現状値（R3）	計画目標値（R8）	年度目標値（R5）	実績値（R5）	達成度	実績(見込)値（R6_12月末時点）
技能検定合格者数	人	1,172	1,345	1,345	902	C	398